



Zogenix Japan 株式会社の吸収合併に関するお知らせ

- てんかんをともなう希少疾患と生きる患者さんのアンメットニーズに対するユーシービーのコミットメントを強化

ユーシービージャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊池加奈子、以下「ユーシービージャパン」）は、Zogenix Japan 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：菊池加奈子、以下「ゾジェニックスジャパン」）の吸収合併を行いますのでお知らせします。

ユーシービージャパンの親会社であるUCB（ベルギー、ブリュッセル）は、本年3月にZogenix, Inc.社（アメリカ、カリフォルニア州）の買収を行い、完全子会社化しました。（[プレスリリース 2022年3月7日](#)）今回の吸収合併は、それぞれの日本法人の組織を統合するため、ユーシービージャパンを存続会社として行われます。

Zogenix社は、希少疾患治療薬を専門とするグローバルバイオ製薬企業として、ドラベ症候群やレノックス・ガストー症候群といった重度の希少難治性てんかんの治療薬を開発してきました。今回の合併は、てんかん治療薬のグローバルリーダーとしてのUCBのポジションをさらに強固にし、てんかん患者さんのアンメットニーズへのコミットメントをさらに強化します。

1. 合併の目的

UCB社のZogenix, Inc.社買収にともなう国内組織の統合

2. 合併日

2022年7月1日

3. 合併方式

ユーシービージャパンを存続会社とし、ゾジェニックスジャパンを消滅会社とする吸収合併です。合併に伴いゾジェニックスジャパンの従業員はユーシービージャパンに転籍の予定です。

4. 合併の当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
名称	ユーシービージャパン株式会社	Zogenix Japan 株式会社
本店所在地	東京都新宿区西新宿八丁目17番1号	東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
代表者	代表取締役 菊池加奈子	代表取締役 菊池加奈子
事業内容	医薬品／医薬部外品の輸出入、製造及び販売	医薬品／医薬部外品の輸出入、製造及び販売
資本金	34億9,900万円	1,000万円



ユーシービーについて

ユーシービー（www.ucb.com）は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。約 40 カ国に拠点を置き、従業員数は 8,600 名あまりを擁しており、2021 年の収益は 58 億ユーロでした。ユーシービーはユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています。

ユーシービージャパン株式会社 (<https://www.ucbjapan.com/>) は UCB の日本法人として 1988 年に設立され、抗てんかん薬「イーケプラ®」、「ビムパット®」、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬「シムジア®」、新規機序を持つ乾癬治療薬「ビンゼレックス®」を中心に医薬品事業を展開しています。患者さんにとっての価値を創造するバイオフーマリーダーとして、従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに、新たな治療の選択肢を提供することを目指しています。

この件に関するお問合せ:

ユーシービージャパン株式会社 広報
03-6864-7650

